


第 19 回 コムズフェスティバル 市民企画分科会 実施報告書

グループ名	NPO 法人チャイルド・オレンジ・ネットワーク
開催日時	2018 年 1 月 28 日 13:30-16:30
テーマ	講演会『地域社会から孤立しがちな子育て家庭に対する積極的支援方法』 — 家庭訪問型子育て支援ボランティア ホームスタート事業について—
講師等	<p>ホームスタート・ジャパン代表理事／大正大学教授 西郷泰之氏</p> <p>ホームスタート・おりーぶ オーガナイザー 小西 昭子氏 塩崎 泰子氏</p> <p>NPO 法人子育て支援ネットワークとくしま 理事長／ ホームスタート・とくしま トラスティー 松崎 美穂子氏</p>
参加人数	合計 25 名（女性 23 名，男性 2 名）
実行委員数	合計 7 名（女性 5 名，男性 2 名）
<p>〈内容〉</p> <p>講演会：講演では、現在の施策で支援が届いていない子育て家庭とはどんな家庭かを参加者同士で協議しながら、ホームスタートのシステムや利点について学んだ。</p> <p>実践報告会：四国内で実践している団体から、活動の内容、利用者の反応、実施者としての配慮点等が報告された。</p> <p>〈参加者の声〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子が集う場を設定して子育て支援活動をしている方から・・・集いの場に出てくる親子は支援できるが、出てこない親子へは支援の手が届かない。出てこない親子こそ支援が必要であることが多く、訪問支援の大切さを強く感じている。 ・近隣だからこそ気さくに訪問できるという利点がある。現在でも、引っ越してきた方に、「地域のごみ捨てルールを話しに来た。」と言って訪問するなど、地域で支えあいができている。町内という単位だからこそできる支えあいもあるのではと思う。 ・始めたとして、どのように継続したらいいのかと考えながら話を聞いた。賛同してくれる方から資金を集める方法もあるのかと思う。 ・こういうボランティアがあるなら、参加したいと思う。 <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  </div> <p>〈まとめ〉</p> <p>子育て支援活動をされている中で、現状では支援ができていない家庭こそ支援が必要だ、何か方法がないのだろうかと思案をされている方々の参加が多かった。講演後の座談会に残られた方も多く、ホームスタートという家庭訪問型の支援が今、必要な時代になってきていることを強く感じた。今回の講演は、とても意義があったと考えている。</p>	